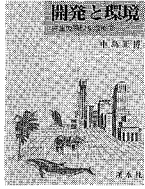


## 開発と環境—共生の原理を求めて

中島 正博 著



A 5 判・266ページ。  
定価 3500円 (税込)。  
平成 8 年 4 月 10 日初版発行。  
同年 5 月 7 日受付。  
〒 730 広島市中区小町  
1-4  
溪水社発行。  
Tel. 082-246-7909

発展途上国での開発と環境という私にとっても重大なテーマについて、共生の原理を求めてという内容に興味を持って読んだ。筆者は従来の開発努力に不十分だった点は、国や地域に固有の国民性や社会性、あるいは社会的伝統について十分配慮していなかったことだと述べている。また開発と環境保護は、生命系の価値を促進する共通の目的を両者が共有すれば、理論的には開発と環境は矛盾を調整することは可能であろうと述べている。これだけを聞けば常識的な答えで、困難に直面しているこの種の問題の普遍的な解決にはつながらない。そうではあるが本書の開発に対する環境がらみの紛争の事例は、この問題が一筋縄では行かない事実を示している。その中でいくつかの紛争解決事例の紹介は、各地で発生している開発と環境の問題を解決する一助となろう。

結局、本書に示されている、持続可能な開発、資源循環型の社会、適正技術、環境倫理学、要素還元主義、生命系の世界観等について理解し、個々に発生する問題に地道に対処するしかないのである。この書を通じて、経験者は過去の問題を整理し、また新たに海外技術協力に携わる若い土木技術者は開発と環境の本質的な問題と課題に対する理解を深め、開発と環境の新たなパラダイムを形成して行くことが求められる。

【K】

## よみがえる鉄路—阪神・淡路大震災鉄道復興の記録

阪神・淡路大震災鉄道復興記録編集委員会 編 運輸省鉄道局 監修



B 5 判・451ページ。  
定価 7800円 (税込)。  
平成 8 年 3 月 29 日初版発行。  
同年 6 月 3 日受付。  
〒 113 東京都文京区本郷  
5-5-18  
山海堂発行。  
Tel. 03-3816-1617

本書は、突然、激震に襲われたらどうということになるか。それに対して、どのように対処、そして鉄道を蘇生させたのか。などの阪神・淡路大震災の経験と復旧の軌跡を集大成した鉄道マン共有の復興記録書である。地震および地盤の概要、広域で多様な被災の状況調査、鉄道施設耐震構造検討委員会による復旧方策の検討と措置の決定、これを受けた各社の復旧工事体制、復旧の方法、資金・資材の調達、応援・広報など支援体制などが詳細に述べられている。鉄道被災や復旧状況について、生々しい写真、分かりやすい図解や解説をふんだんに取り入れて余すところなく事例紹介しているところは、大変わかり易く大いに読者の興味をそそるのではないと思われる。第3章で、復旧に際して側面支援を担当された方々の体験や意見などが記載されている。これらの内容には切実なものがあり、今後の緊急時の対応や体制の見直しに向けても大いに参考になるのではあるまいか。

誰もが1年以上かかると考えた被災復旧を不眠不休の驚くべき早さで行い、いち早く市民の足を確保したパワーには圧倒され、感激的でもある。その結果、市民に勇気と希望を与え、その後の復旧活動の大きな力になったことは事実であろう。災害復興に尽力された関係各位に改めて敬意を表したいと思います。

【K】